

平成23年度 学校要覧



【校章の由来】

市原市の「市」と南総の「南」を図案化し、組み合わせたもの。中央の直線形体は、鋭い叡智と強い意志に依る無限の発展を示し、豊かで温和な心情を表す二重の円でこれを包んでいる。なお、中央縦の五つの直線は出身五小学校を表している。

市原市立南総中学校校歌

沢田繁二 作詞
寺内 昭 作曲

一
川は朝日の光にかがやき
何を語るかせせらぎ

ふるさとの水を集めて
養老は流れてやまず
ああみなぎる力結ぶ心よ

南総中
われら喜び集ふもの

二
丘は弥生の歴史をやどして
何を語るか野の花

ふるさとの山に向へば
音信は答ふごとし

ああ燃え立つ希望誇るその名は
南総中
われら未来を築くもの

市原市立南総中学校

〒290-0509 市原市安久谷140番地
TEL 0436(92)0044・3661
FAX 0436(92)4476
E-mail nanso-j@ichihara-chb.ed.jp

平成23年度の学校経営方針

【南総中学校教育目標】

つながり合う学校を創ろう

- * 「つながり合う」とは、お互いにつながる関係、双方向のつながりを持つこと
- * 「創ろう」とは、模倣せず自分たちで考えて新しい物をつくり出そうということ

<目標達成のための方針>

5つのつながり作りを行う

教師と生徒

生徒と生徒

教師と親

学校と地域

教師と教師

<目標達成のための重点施策>

5つの生徒活動を行う

*生徒活動とは、教師が生徒に考えさせて動かすこと

授業で

学級で

生徒会で

部活動で

地域で

<各教育活動で重視すること>

1. 学習指導

- ①生徒活動を取り入れた授業
- ②日本語力を向上させる取り組み（授業・朝の読書・漢字テスト）

2. 生徒指導

- ①生徒活動を通じた人間関係作り
- ②連携・協力して全職員で当たる生徒指導

3. 心の教育

- ①生徒活動を通じた人間関係作り
- ②道徳の授業や集会の実践

4. 健康安全

- ①登下校の生徒の交通安全指導
- ②生徒活動を通じた保健・安全指導

5. 特別支援教育

- ①全職員による生徒理解
- ②全職員で当たる特別支援教育

6. 教育相談

- ①スクールカウンセラー、スクールカウンセラーアシスタントとの連携・協力
- ②いじめ・不登校生徒の解消への取り組み

7. 開かれた学校作り

- ①地域・PTAとの連携・協力
- ②学校行事の参観促進と学校・学年便り・ホームページの工夫
- ③生徒活動を取り入れた地域交流

8. 教職員の資質の向上

- ①生徒活動に対する研修
- ②教職員の授業改善に向けた工夫と実践

9. 生徒会活動

- ①生徒活動を取り入れた生徒会活動
- ②生徒会活動を通じた人間関係作り

10. 学級活動

- ①生徒活動を取り入れた学級活動
- ②学級活動を通じた人間関係作り

11. 部活動

- ①生徒活動を取り入れた部活動
- ②部活動を通じた人間関係作り

12. 情報教育

- ①コンピューターの授業での活用
- ②情報モラルの教育

13. 環境教育

- ①清掃活動の充実
- ②花壇の整備と節電・節水・ゴミの分別の奨励

平成23年度 市原市学校教育推進プラン

市原教育の推進

智育・徳育・躰育を幼児期から一貫して教育する指導体制

生き生き学ぶ子 楽しい学校・園(5年次)

《学校・園教育の三目標》

自ら学び、思考し 表現できる子の育成	思いやりのある 心豊かな子の育成	健康で たくましい子の育成
-----------------------	---------------------	------------------

《学校・園経営の三方策》

幼・小・中・(高)の 連携強化	教員の指導力の向上	地域とともに創る 開かれた学校・園
--------------------	-----------	----------------------

市原の子どもの4つの約束

- 1 (礼節の心) 大きな声で朝はニコリ
「おはようございます！」
- 2 (感謝の心) いつも笑顔で「ありがとう！」
- 3 (道義の心) なによりも自分の心にウソはなし！
- 4 (恕の心) 気持ちよく相手を認める思いやり！

《家庭》

《地域》

しっかり育てよう！ 市原の子ども

1 挨拶ができ礼儀正しい
子どもに育てよう

2 心から「ありがとう」と言
える子どもに育てよう

3 ものの善し悪しができる
子どもに育てよう

4 相手の気持ちが分かる
子どもに育てよう

子育て4カ条

(校内研究計画)

1. 研究主題

生徒の活動を取り入れた授業の工夫
～すべての授業で生徒活動を意識した授業展開を中心に～

2. 取り組み内容

(1) 朝の読書

①学校生活の落ち着いたスタート ②読書習慣の醸成 ③読解力を中心とした基礎学力の向上

(2) 基礎学習

①土台・基礎学力向上部会の設置 ②全校一斉漢字テストの実施

(3) 教科指導(授業)の充実

①教科部会の定例化 ②授業実践力の強化 ③学習環境の整備 ④家庭学習習慣の育成
⑤授業規律の確立 ⑥土台学力向上(基本的な生活習慣の確立、学習の構え)

（ 教 育 課 程 ）

1. 編成方針

- ①基礎基本の確実な定着をねらい、生徒が自ら学び自ら考え解決する資質や能力を身につけることを重視した編成に努める。
- ②個性を生かし伸ばす教育や現在及び将来の生き方を考え行動する態度を育成することを重視した編成に努める。
- ③生徒がたくましく生きるための健康や体力、他人を思いやる温かい心、共に支え合う学習や活動を重視した編成に努める。

2. 指導の努力点

- ①行事を通して生徒を育てるためには、入念なしかも十分な準備が必要である。そのために授業時数を確保しながら日課の工夫をする。
- ②生徒のよい点や進歩の状況などを積極的に評価するとともに指導の過程や成果を評価し、指導の改善を行い学習意欲の向上に生かすようにする。
- ③少人数指導や複数教師によるT T等の指導の推進に努め、学習内容の習熟の程度に応じた指導や個に応じたきめ細かな指導を推進する。
- ④生きる力を育む教育の一環として、ボランティア活動やキャリア教育を推進し、地域社会との交流、体験的活動の充実に努める。
- ⑤道徳教育・学校人権教育の実践と研修を深める。
- ⑥生徒理解に努め、生き方指導を中心とした人間教育に努める。

（ 在 籍 生 徒 数 ）

[H23. 5. 1現在]

学 年	1組	2組	3組	4組	音信	なのはな	合 計
1学年	34	34	34	34	1	1	138
2学年	37	36	37	36		1	147
3学年	37	36	36	36	1		146
全 校							431

（ 職 員 構 成 ）

分 掌 等	氏 名	教 科	部 活 動
校長	伊妻 勝彦		
教頭	駒澤 敏宏	数学	
教務主任	中島 基樹	理科	男子テニス
生徒指導主任	榎木慎太郎	保体	サッカー
研究主任	松本 保夫	美術	柔道
1学年主任(1-1担任)	堀川 晋一	社会	ソフトボール
1-2担任	元廣あずさ	英語	男子バドミントン
1-3担任(副主任)	藤見ひろみ	国語	柔道
1-4担任	阿部 修治	数学	剣道
1年副担任	鈴木 智子	数学・家庭	総合文化
1年副担任(講師)	竹永 真子	理科	男女バスケット
1年副担任(講師)	前城 好貴	数学	男子テニス
2学年主任(2-1担任)	小島 謙一	理科	女子テニス
2-2担任(副主任)	田中恵理子	英語	野球
2-3担任	片方 智子	保体	男子バレー
2-4担任	白鳥 純也	保体	野球
なのはな学級担任	中江 康博	なのはな	卓球
2年副担任	横山美代子	社会	卓球
2年副担任	阿部きよの	国語	吹奏楽

分 掌 等	氏 名	教 科	部 活 動
3学年主任	岡野 毅	数学	サッカー
3-1担任(副主任)	及川 幸子	国語	女子バレー
3-2担任	高澤千恵子	音楽	吹奏楽
3-3担任	山口 智子	家庭	女子バドミントン
3-4担任	篠原 功一	技術	女子バレー
音信学級担任	伊藤 章夫	音信	男子バスケット
3年副担任	小林 昌子	英語	女子バスケット
教諭(休職)	積田 薫		
養護教諭	生稻 真紀		剣道
養護教諭	遠藤祐美子		男女バドミントン
養護教諭(産休)	大本 朋恵		
副主査	小高真由美		
学校栄養職員	貝沼亜希子		
学校栄養職員(産休)	仲村 恵子		
用務員	内海 政子		
給食配膳員	鶴岡 京子		
スクールカウンセラー	杉本真理子		
スクールカウンセラーアシスタント	石井憲子		
読書指導員	牧田由布子		